

子どもに迫る4つのネット危機！！

～新しい社会に巣立つために知っておくべきこと～

今、携帯電話やスマートフォンの普及につれて子どもたちは多くのネット危機にさらされるようになりました。

○ ケータイ依存

携帯電話やスマートフォンでのメールの送受信は、手軽に行えることから、常に友だちであることを確認するために多くなりがちです。また、**オンラインゲームを1日に何時間もやっていたり、サイトを長時間閲覧したりしていると危険信号**です。



○ ネットいじめ

携帯電話を介した**ネットいじめは、被害が拡大しやすく、見られたくない画像も同時に流布されたりして被害者の子どもの精神的被害は甚大**になります。不登校、転校、果ては自殺にまで至ってしまうこともあります。

○ ネット誘引

インターネットを介したコミュニケーションの醍醐味は、今まで知らなかった多くの人と共通の趣味や関心について会話ができることです。しかし、その反面で、**実際に会うように誘いかける大人も多いので注意が必要**です。

○ ネット詐欺

インターネット上には、金儲けをたくらんで、クレジットカード情報を盗み出したり、架空の請求書を送りつけて**お金を振り込ませたり、お金をだまし取ろうとする悪意ある大人**がいます。



子どもをネット犯罪やトラブルの被害者にも加害者にもしないためには、**まず大人がネット危機の種類や特徴を理解**し、子どもと一緒にネット危機を予防し、把握し、そして解決することが大切です。

【本情報は、一般財団法人マルチメディア振興センター発行のガイドブックを加工しています。】

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 小林

電話：0776-20-0296（直通）メール：s-kobayashi-7g@pref.fukui.lg.jp

「家庭の日」推進テーマ4月「木や草花を大切にし、美しい花を咲かせよう」

「青少年育成の日」推進テーマ4月「近隣との会話をふやし、楽しい地域を築こう」